

種目【英語】(1/4)

調査の方法	2 東書	9 開隆堂																																																
<p>1- (1)</p> <p>・4技能5領域の育成につながる言語活動</p> <p>・「読むこと」「書くこと」の学習</p> <p>・指導事項の構成・配列上の特徴</p> <p>※記号の説明 L→聞くこと S(I)→話す(やり取り) S(P)→話す(発表) R→読むこと W→書くこと</p>	<p>■言語活動の設定数</p> <table border="1" data-bbox="349 255 1039 359"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>36回</td> <td>51回</td> <td>7回</td> <td>0回</td> <td>25回</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>35回</td> <td>35回</td> <td>11回</td> <td>39回</td> <td>40回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(上記に加え、Small Talk と Sounds and Letters にも、L,S(I),R,W のアイコンが設定されている。)</p> <p>・L, S(I),S(S)を統合する活動は、各学年3回設定されている。(例：6年 P.60-61)</p> <p>■読むこと(R)、書くこと(W)に関する分量 単元：6年 Unit8 My Future, My Dream P.72 指導事項：話すこと(やりとり)</p> <table border="1" data-bbox="349 584 1039 666"> <thead> <tr> <th>R</th> <th>部活、行事、得意なこと、職業</th> <th>8文</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>W</th> <th>自分の夢について</th> <th>4文</th> </tr> </tbody> </table> <p>■構成・配列上の特徴 ※年間の流れと単元末の活動</p> <p>・年間では、約3単元に一回 Check Your Steps のコーナーを設置し、学習した内容を確認する。</p> <p>・各単元末では、Over the Horizon があり、その単元の学習テーマに関わる他教科の内容を紹介している。</p> <p>■知識・技能 (例：別冊)</p> <p>・年間を通して、小学生にとって特に難易度の高い表現(副詞、過去形、助動詞)を繰り返し登場させている。</p> <p>・メトロノームに合わせ、語彙や表現の発話練習や聞き取る練習ができる別冊の二次元コードが掲載されている。</p>		L	S(I)	S(P)	R	W	5年	36回	51回	7回	0回	25回	6年	35回	35回	11回	39回	40回	R	部活、行事、得意なこと、職業	8文	W	自分の夢について	4文	<p>■言語活動の設定数</p> <table border="1" data-bbox="1074 255 1763 359"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>58回</td> <td>21回</td> <td>10回</td> <td>16回</td> <td>28回</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>57回</td> <td>27回</td> <td>16回</td> <td>17回</td> <td>20回</td> </tr> </tbody> </table> <p>・上記以外に、「Let's Play」では、英語を使って活動する。また、「Let's Try」では、英語で自分を表現する活動があることがマークで示されている。(例：6年 P.33-P.39)</p> <p>■読むこと(R)、書くこと(W)に関する分量 単元：6年 将来の夢をしようかしよう。P.60 指導事項：話すこと(やりとり)</p> <table border="1" data-bbox="1074 584 1763 666"> <thead> <tr> <th>R</th> <th>将来の夢とその理由</th> <th>4文</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>W</th> <th>名前、自分の夢とその理由</th> <th>4文</th> </tr> </tbody> </table> <p>■構成・配列上の特徴 ※年間の流れと単元末の活動</p> <p>・各学年に2回、身に付けた知識や技能を活用する Project が設定されている。</p> <p>・各単元では、Let's Try のコーナーで、学習した内容を生かしたまとめの活動を行っている。</p> <p>■知識・技能 (例：6年 P.2-P.3)</p> <p>・音や文字の関係や英語を書くための基礎的なルールを示し、文字を段階的かつ体系的に学ぶことができる「文字に慣れよう」のコーナーがある。</p>		L	S(I)	S(P)	R	W	5年	58回	21回	10回	16回	28回	6年	57回	27回	16回	17回	20回	R	将来の夢とその理由	4文	W	名前、自分の夢とその理由	4文
	L	S(I)	S(P)	R	W																																													
5年	36回	51回	7回	0回	25回																																													
6年	35回	35回	11回	39回	40回																																													
R	部活、行事、得意なこと、職業	8文																																																
W	自分の夢について	4文																																																
	L	S(I)	S(P)	R	W																																													
5年	58回	21回	10回	16回	28回																																													
6年	57回	27回	16回	17回	20回																																													
R	将来の夢とその理由	4文																																																
W	名前、自分の夢とその理由	4文																																																
<p>1- (2)</p> <p>・他教科との関連について、また前学年(外国語活動)との接続</p>	<p>■他教科・前学年との接続</p> <table border="1" data-bbox="349 1029 1039 1243"> <thead> <tr> <th></th> <th>他教科</th> <th>前年度との接続単元等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>社会、国語、総合、道徳、算数</td> <td>「学び方みつけた！」のコーナーで、前学年で押さえておきたい内容を扱うようにしている。</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>社会、国語、総合、道徳、理科、保健、家庭</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■学習到達目標(CAN-DO リスト)の設定</p> <table border="1" data-bbox="349 1270 1039 1311"> <thead> <tr> <th>観点</th> <th>・単元ごとに設定、文字や音について</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		他教科	前年度との接続単元等	5年	社会、国語、総合、道徳、算数	「学び方みつけた！」のコーナーで、前学年で押さえておきたい内容を扱うようにしている。	6年	社会、国語、総合、道徳、理科、保健、家庭		観点	・単元ごとに設定、文字や音について			<p>■他教科・前学年との接続</p> <table border="1" data-bbox="1074 1029 1763 1243"> <thead> <tr> <th></th> <th>他教科</th> <th>前年度との接続単元等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>国語、社会、図工、家庭、算数</td> <td>冒頭には、3, 4年との接続を図るページが設定されている。</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>社会、理科、家庭、図工</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■学習到達目標(CAN-DO リスト)の設定</p> <table border="1" data-bbox="1074 1270 1763 1311"> <thead> <tr> <th>観点</th> <th>・各活動別(各 Lesson / Project1,2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		他教科	前年度との接続単元等	5年	国語、社会、図工、家庭、算数	冒頭には、3, 4年との接続を図るページが設定されている。	6年	社会、理科、家庭、図工		観点	・各活動別(各 Lesson / Project1,2)																								
	他教科	前年度との接続単元等																																																
5年	社会、国語、総合、道徳、算数	「学び方みつけた！」のコーナーで、前学年で押さえておきたい内容を扱うようにしている。																																																
6年	社会、国語、総合、道徳、理科、保健、家庭																																																	
観点	・単元ごとに設定、文字や音について																																																	
	他教科	前年度との接続単元等																																																
5年	国語、社会、図工、家庭、算数	冒頭には、3, 4年との接続を図るページが設定されている。																																																
6年	社会、理科、家庭、図工																																																	
観点	・各活動別(各 Lesson / Project1,2)																																																	
<p>1- (3)</p> <p>・英語学習における主体的な学びの視点からの授業改善</p>	<p>■主体的な学び (例：6年 P.6-P.7)</p> <p>・世界の7人の子供たちのプロフィールを聞きながら、あんな風に話してみたいという憧れを持たせている。また、自己紹介の内容について絵で示している。</p>	<p>■主体的な学び (例：6年 P.4-P.5)</p> <p>・写真で、どのように自己紹介を行うのかがイメージしやすくなっている。また、見通しが持てるように、文章でも活動の流れや目的が示されている。</p>																																																
<p>2- (1)</p> <p>・日本と世界の国々への関心を持たせる学習内容</p>	<p>■日本・世界を扱う単元</p> <table border="1" data-bbox="349 1517 1039 1627"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本を扱う単元数</th> <th>世界の国々を扱う単元数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>3(例)ふるさとメニュー</td> <td>7(例)世界に広がる日本文化</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>3(例)食生活</td> <td>8(例)地球の生き物</td> </tr> </tbody> </table>		日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数	5年	3(例)ふるさとメニュー	7(例)世界に広がる日本文化	6年	3(例)食生活	8(例)地球の生き物	<p>■日本・世界を扱う単元</p> <table border="1" data-bbox="1074 1517 1763 1627"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本を扱う単元数</th> <th>世界の国々を扱う単元数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>2(例)十二支</td> <td>4(例)物価</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>2(例)日本のよいところ</td> <td>6(例)学校行事</td> </tr> </tbody> </table>		日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数	5年	2(例)十二支	4(例)物価	6年	2(例)日本のよいところ	6(例)学校行事																														
	日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数																																																
5年	3(例)ふるさとメニュー	7(例)世界に広がる日本文化																																																
6年	3(例)食生活	8(例)地球の生き物																																																
	日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数																																																
5年	2(例)十二支	4(例)物価																																																
6年	2(例)日本のよいところ	6(例)学校行事																																																
<p>2- (2)</p> <p>・効果的に英語学習を進めるためのICTの活用</p>	<p>■二次元コード数及び提供されるデータの種類の種類</p> <table border="1" data-bbox="349 1682 1039 1791"> <thead> <tr> <th></th> <th>数</th> <th>データの種類の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>47個</td> <td>・音声(47) 動画(24)</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>47個</td> <td>・音声(47) 動画(24)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・別紙には、63個(音声用が63、動画用が1)</p>		数	データの種類の種類	5年	47個	・音声(47) 動画(24)	6年	47個	・音声(47) 動画(24)	<p>■二次元コード数及び提供されるデータの種類の種類</p> <table border="1" data-bbox="1074 1682 1763 1791"> <thead> <tr> <th></th> <th>数</th> <th>データの種類の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>34個</td> <td>・音声(34) 動画(2)</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>35個</td> <td>・音声(35)</td> </tr> </tbody> </table>		数	データの種類の種類	5年	34個	・音声(34) 動画(2)	6年	35個	・音声(35)																														
	数	データの種類の種類																																																
5年	47個	・音声(47) 動画(24)																																																
6年	47個	・音声(47) 動画(24)																																																
	数	データの種類の種類																																																
5年	34個	・音声(34) 動画(2)																																																
6年	35個	・音声(35)																																																
<p>2- (3)</p> <p>・発展的な学習への取り組み</p>	<p>■発展的な学習 (例：6年 P.53)</p> <p>・CLIL(内容言語統合型学習)を軸に、他教科で学んだ題材を扱っている。</p>	<p>■発展的な学習 (例：6年 P.74)</p> <p>・「チャレンジ」コーナーを、5年生は3か所、6年生は2か所設定している。</p>																																																
<p>3- (1)</p> <p>・教科書の厚み、重量</p>	<p>■判型、重み、厚み、総ページ</p> <table border="1" data-bbox="349 1970 1039 2134"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>A4</td> <td>279g</td> <td>5.0</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>A4</td> <td>279g</td> <td>5.0</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td>別冊</td> <td>AB</td> <td>116g</td> <td>2.0</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>・別冊を2年間、また中学校でも活用できるようにしている。</p>		判型	重さ	厚み	総ページ	5年	A4	279g	5.0	106	6年	A4	279g	5.0	106	別冊	AB	116g	2.0	50	<p>■判型、重み、厚み、総ページ</p> <table border="1" data-bbox="1074 1970 1763 2093"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>AB</td> <td>362g</td> <td>9mm</td> <td>142</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>AB</td> <td>378g</td> <td>9mm</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table>		判型	重さ	厚み	総ページ	5年	AB	362g	9mm	142	6年	AB	378g	9mm	150													
	判型	重さ	厚み	総ページ																																														
5年	A4	279g	5.0	106																																														
6年	A4	279g	5.0	106																																														
別冊	AB	116g	2.0	50																																														
	判型	重さ	厚み	総ページ																																														
5年	AB	362g	9mm	142																																														
6年	AB	378g	9mm	150																																														
<p>3- (2)</p> <p>・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等</p>	<p>・鉛筆で書きやすい用紙を使用</p> <p>・新4線と新ユニバーサルデザイン書体を使用</p> <p>・コミュニケーションカードにミシン目</p>	<p>・書きやすい4線(4:5:4)と消しやすい特別の用紙を使用</p> <p>・読みやすい独自のフォントを使用</p> <p>・絵カードの教科書と切り離す部分にミシン目</p>																																																
<p>3- (3)</p> <p>・児童が英語を学ぶ際に活用できる資料</p>	<p>■資料の数</p> <table border="1" data-bbox="349 2368 1039 2505"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>9</td> <td rowspan="2">授業で書く活動をする際に、記入ができるワークシート、活動に使えるカード</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>・別冊に、小学校で学びたい語や表現を収録。</p>		資料数	主な内容	5年	9	授業で書く活動をする際に、記入ができるワークシート、活動に使えるカード	6年	9	<p>■資料の数</p> <table border="1" data-bbox="1074 2368 1763 2505"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>7</td> <td rowspan="2">単語絵カード、単語リスト、「文字に慣れよう」(各レッスンに関連した読み書きを学ぶ資料)</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>		資料数	主な内容	5年	7	単語絵カード、単語リスト、「文字に慣れよう」(各レッスンに関連した読み書きを学ぶ資料)	6年	8																																
	資料数	主な内容																																																
5年	9	授業で書く活動をする際に、記入ができるワークシート、活動に使えるカード																																																
6年	9																																																	
	資料数	主な内容																																																
5年	7	単語絵カード、単語リスト、「文字に慣れよう」(各レッスンに関連した読み書きを学ぶ資料)																																																
6年	8																																																	

種目【英語】(2/4)

調査の方法	11 学図	15 三省堂																																																
<p>1- (1)</p> <p>・4 技能5 領域の育成につながる言語活動</p> <p>・「読むこと」「書くこと」の学習</p> <p>・指導事項の構成・配列上の特徴</p> <p>※記号の説明 L→聞くこと S(I)→話す(やり取り) S(P)→話す(発表) R→読むこと W→書くこと</p>	<p>■言語活動の設定数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>58回</td> <td>30回</td> <td>11回</td> <td>28回</td> <td>33回</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>56回</td> <td>27回</td> <td>10回</td> <td>33回</td> <td>34回</td> </tr> </tbody> </table> <p>・各レッスンでは、英文をなぞってから書き写す学習が仕組まれている。(例: 6年 P.59)</p> <p>・各レッスンに、「レッスンの歌」があり、英語の自然なリズム等を身に付けることができる。(例: 5年 P.71)</p> <p>■読むこと(R)、書くこと(W)に関する分量 単元: 6年 What do you want to be? P.106 指導事項: 話すこと(やりとり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>R</th> <th>将来の夢、相手に夢を尋ねる文</th> <th>7文</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>W</th> <th>名前、自分の夢、質問文</th> <th>7文</th> </tr> </tbody> </table> <p>■構成・配列上の特徴 ※年間の流れと単元末の活動</p> <p>・毎時間行う基本セット(歌、シーンの会話、Let's Listen、Let's Chant)が設定されている。また、セクションごとに目標表現を明示している。</p> <p>・各学年に2回、発表用シートを作って Show&amp;Tell 形式で発表を行う Project Time を設定している。</p> <p>■知識・技能 (例: 5年 P.15 P.23)</p> <p>・歌やチャンツを通して、音の変化などを学ぶことができるとともに、音声に関しては、英語の音への気付きを促すページを設けている。</p>		L	S(I)	S(P)	R	W	5年	58回	30回	11回	28回	33回	6年	56回	27回	10回	33回	34回	R	将来の夢、相手に夢を尋ねる文	7文	W	名前、自分の夢、質問文	7文	<p>■言語活動の設定数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>37回</td> <td>38回</td> <td>9回</td> <td>9回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>33回</td> <td>40回</td> <td>9回</td> <td>9回</td> <td>7回</td> </tr> </tbody> </table> <p>・聞いて、その話題について話すという活動が仕組まれている。(例: 6年 P.70)</p> <p>・聞いて、聞き取ったことを書く、書いたことを話す活動が仕組まれている。(例: 6年 P.60、61)</p> <p>■読むこと(R)、書くこと(W)に関する分量 単元: 6年 Lesson6 なりたいものは、何? P.78 指導事項: 話すこと(やりとり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>R</th> <th>親子の対話文(セリフ)</th> <th>6文</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>W</th> <th>職業名、自分の夢について</th> <th>1文+8単語</th> </tr> </tbody> </table> <p>■構成・配列上の特徴 ※年間の流れと単元末の活動</p> <p>・各学年を3つの大単元で区切り、各大単元は、HOP、STEP、JUMP で1ユニット、各学年に3ユニット、2学年合計6ユニットで構成されている。</p> <p>・6つのプロジェクト型の活動を設定し、学習した内容を活用する流れとなっている。</p> <p>■知識・技能 (例: 6年 P.90)</p> <p>・Listen&amp;Talk など、1つの活動で終わるのではなく、技能を組み合わせながら、インプットからアウトプットまで行うことができるようにしている。</p>		L	S(I)	S(P)	R	W	5年	37回	38回	9回	9回	5回	6年	33回	40回	9回	9回	7回	R	親子の対話文(セリフ)	6文	W	職業名、自分の夢について	1文+8単語
	L	S(I)	S(P)	R	W																																													
5年	58回	30回	11回	28回	33回																																													
6年	56回	27回	10回	33回	34回																																													
R	将来の夢、相手に夢を尋ねる文	7文																																																
W	名前、自分の夢、質問文	7文																																																
	L	S(I)	S(P)	R	W																																													
5年	37回	38回	9回	9回	5回																																													
6年	33回	40回	9回	9回	7回																																													
R	親子の対話文(セリフ)	6文																																																
W	職業名、自分の夢について	1文+8単語																																																
<p>1- (2)</p> <p>・他教科との関連について、また前学年(外国語活動)との接続</p>	<p>■他教科・前学年との接続</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>他教科</th> <th>前年度との接続単元等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>音楽、家庭、国語、算数、社会、生活</td> <td>3、4年で活動した表現を提示している。</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>社会、家庭、理科、算数</td> <td>5年で学習した表現を提示している。</td> </tr> </tbody> </table> <p>■学習到達目標(CAN-DO リスト)の設定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>観点</th> <th>各活動別(単元ごとに目標設定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・各活動別(Panorama/Listen&amp;Talk/Talk to Friends/ JUMP/大文字・小文字)</td> </tr> </tbody> </table>		他教科	前年度との接続単元等	5年	音楽、家庭、国語、算数、社会、生活	3、4年で活動した表現を提示している。	6年	社会、家庭、理科、算数	5年で学習した表現を提示している。	観点	各活動別(単元ごとに目標設定)		・各活動別(Panorama/Listen&Talk/Talk to Friends/ JUMP/大文字・小文字)	<p>■他教科・前学年との接続</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>他教科</th> <th>前年度との接続単元等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>国語、社会</td> <td>3、4年で学習した表現を復習する。</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>国語、算数</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■学習到達目標(CAN-DO リスト)の設定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>観点</th> <th>各活動別(Panorama/Listen&amp;Talk/Talk to Friends/ JUMP/大文字・小文字)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・各活動別(Panorama/Listen&amp;Talk/Talk to Friends/ JUMP/大文字・小文字)</td> </tr> </tbody> </table>		他教科	前年度との接続単元等	5年	国語、社会	3、4年で学習した表現を復習する。	6年	国語、算数		観点	各活動別(Panorama/Listen&Talk/Talk to Friends/ JUMP/大文字・小文字)		・各活動別(Panorama/Listen&Talk/Talk to Friends/ JUMP/大文字・小文字)																						
	他教科	前年度との接続単元等																																																
5年	音楽、家庭、国語、算数、社会、生活	3、4年で活動した表現を提示している。																																																
6年	社会、家庭、理科、算数	5年で学習した表現を提示している。																																																
観点	各活動別(単元ごとに目標設定)																																																	
	・各活動別(Panorama/Listen&Talk/Talk to Friends/ JUMP/大文字・小文字)																																																	
	他教科	前年度との接続単元等																																																
5年	国語、社会	3、4年で学習した表現を復習する。																																																
6年	国語、算数																																																	
観点	各活動別(Panorama/Listen&Talk/Talk to Friends/ JUMP/大文字・小文字)																																																	
	・各活動別(Panorama/Listen&Talk/Talk to Friends/ JUMP/大文字・小文字)																																																	
<p>1- (3)</p> <p>・英語学習における主体的な学びの観点からの授業改善</p>	<p>■主体的な学び (例: 6年 P.18-P.19)</p> <p>・学級の様子として、誰もが対話をしている。積極的に誰とでも話すことを促している。また、コマや将棋、けん玉など日本文化を扱っている。</p>	<p>■主体的な学び (例: 6年 P.16-P.17)</p> <p>・児童が学習してきた語彙を使用しやすいように、多くの物が示されている。また、文字への関心も高めるために、食べ物には、英単語も付けられている。</p>																																																
<p>2- (1)</p> <p>・日本と世界の国々への関心を持たせる学習内容</p>	<p>■日本・世界を扱う単元</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本を扱う単元数</th> <th>世界の国々を扱う単元数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>2(例)日本の遊び</td> <td>2(例)名所、食べ物</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>4(例)祭り、有名人</td> <td>1(例)ゴミ、ダンス</td> </tr> </tbody> </table>		日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数	5年	2(例)日本の遊び	2(例)名所、食べ物	6年	4(例)祭り、有名人	1(例)ゴミ、ダンス	<p>■日本・世界を扱う単元</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本を扱う単元数</th> <th>世界の国々を扱う単元数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>3(例)名所</td> <td>4(例)標識</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>2(例)時間割</td> <td>3(例)ポスター</td> </tr> </tbody> </table>		日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数	5年	3(例)名所	4(例)標識	6年	2(例)時間割	3(例)ポスター																														
	日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数																																																
5年	2(例)日本の遊び	2(例)名所、食べ物																																																
6年	4(例)祭り、有名人	1(例)ゴミ、ダンス																																																
	日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数																																																
5年	3(例)名所	4(例)標識																																																
6年	2(例)時間割	3(例)ポスター																																																
<p>2- (2)</p> <p>・効果的に英語学習を進めるためのICTの活用</p>	<p>■二次元コード数及び提供されるデータの種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>数</th> <th>データの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>27個</td> <td>・文の音声と絵、文(27)</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>27個</td> <td>・文の音声と絵、文(27)</td> </tr> </tbody> </table>		数	データの種類	5年	27個	・文の音声と絵、文(27)	6年	27個	・文の音声と絵、文(27)	<p>■二次元コード数及び提供されるデータの種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>数</th> <th>データの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>74個</td> <td>※作成中(1部のみHPで公開中)</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>80個</td> <td>※作成中(1部のみHPで公開中)</td> </tr> </tbody> </table>		数	データの種類	5年	74個	※作成中(1部のみHPで公開中)	6年	80個	※作成中(1部のみHPで公開中)																														
	数	データの種類																																																
5年	27個	・文の音声と絵、文(27)																																																
6年	27個	・文の音声と絵、文(27)																																																
	数	データの種類																																																
5年	74個	※作成中(1部のみHPで公開中)																																																
6年	80個	※作成中(1部のみHPで公開中)																																																
<p>2- (3)</p> <p>・発展的な学習への取り組み</p>	<p>■発展的な学習 (例: 6年 P.77 P.133)</p> <p>・発表用シートを作って Show&amp;Tell 形式で発表を行う Project Time を設定している。</p>	<p>■発展的な学習 (例: 6年 P.95)</p> <p>・Jump 単元では、2回自己目標を設定している。</p> <p>・進んで挑戦できる発展マークがある。</p>																																																
<p>3- (1)</p> <p>・教科書の厚み、重量</p>	<p>■判型、重み、厚み、総ページ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>A4</td> <td>430g</td> <td>8mm</td> <td>162</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>A4</td> <td>423g</td> <td>8mm</td> <td>158</td> </tr> </tbody> </table>		判型	重さ	厚み	総ページ	5年	A4	430g	8mm	162	6年	A4	423g	8mm	158	<p>■判型、重み、厚み、総ページ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>AB</td> <td>308g</td> <td>6.1mm</td> <td>142</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>AB</td> <td>293g</td> <td>6.1mm</td> <td>138p</td> </tr> </tbody> </table>		判型	重さ	厚み	総ページ	5年	AB	308g	6.1mm	142	6年	AB	293g	6.1mm	138p																		
	判型	重さ	厚み	総ページ																																														
5年	A4	430g	8mm	162																																														
6年	A4	423g	8mm	158																																														
	判型	重さ	厚み	総ページ																																														
5年	AB	308g	6.1mm	142																																														
6年	AB	293g	6.1mm	138p																																														
<p>3- (2)</p> <p>・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等</p>	<p>・学年配当漢字や上位学年配当漢字には全てルビを付記</p> <p>・書きやすい縦幅、5:6:5の比率の4本線を使用</p>	<p>・コミュニケーションカードにミシン目</p> <p>・専用の手書き文字フォントを使用</p>																																																
<p>3- (3)</p> <p>・児童が英語を学ぶ際に活用できる資料</p>	<p>■資料の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>12</td> <td>単語絵カード、アルファベット練習コーナー</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>12</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		資料数	主な内容	5年	12	単語絵カード、アルファベット練習コーナー	6年	12		<p>■資料の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>13</td> <td>時差時計、お助け表現集、活動に使える</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>14</td> <td>ワークシート</td> </tr> </tbody> </table>		資料数	主な内容	5年	13	時差時計、お助け表現集、活動に使える	6年	14	ワークシート																														
	資料数	主な内容																																																
5年	12	単語絵カード、アルファベット練習コーナー																																																
6年	12																																																	
	資料数	主な内容																																																
5年	13	時差時計、お助け表現集、活動に使える																																																
6年	14	ワークシート																																																

種目【英語】(3/4)

調査の方法	17 教出	38 光村																																																						
<p>1-(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4技能5領域の育成につながる言語活動</li> <li>「読むこと」「書くこと」の学習</li> <li>指導事項の構成・配列上の特徴</li> </ul> <p>※記号の説明 L→聞くこと S(I)→話す(やり取り) S(P)→話す(発表) R→読むこと W→書くこと</p>	<p>■言語活動の設定数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>29回</td> <td>21回</td> <td>6回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>20回</td> <td>17回</td> <td>7回</td> <td>9回</td> <td>9回</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>文字と音の結びつきを各レッスンで1ページ設定している(Sounds and Letters)。(例:6年 P.72)</li> <li>Let's Read and Write という形で活動が統合されている。Let's Read and Write は5年の一部、6年全単元で実施。</li> </ul> <p>■読むこと(R)、書くこと(W)に関する分量 単元:6年 将来の夢 話すこと(発表) P.86</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夢、理由、したいこと、質問</td> <td>10文</td> <td></td> </tr> <tr> <td>夢、理由、したいこと</td> <td></td> <td>3文</td> </tr> </tbody> </table> <p>■構成・配列上の特徴 ※年間の流れと単元末の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>約3単元ごとに、Let's Read and Act のコーナーを設け、英語を読むことに慣れ親しませている。</li> <li>各単元末には、Review コーナー(復習)を設定するとともに、単元の振り返りをセットにしている。</li> </ul> <p>■知識・技能 (例:6年 P.72-P.73)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各単元末に Sounds and letters と Review コーナーを設け、音と文字の結びつきを学習できるようにしている。</li> </ul>		L	S(I)	S(P)	R	W	5年	29回	21回	6回	4回	4回	6年	20回	17回	7回	9回	9回		R	W	夢、理由、したいこと、質問	10文		夢、理由、したいこと		3文	<p>■言語活動の設定数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>37回</td> <td>17回</td> <td>10回</td> <td>7回</td> <td>18回</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>36回</td> <td>11回</td> <td>16回</td> <td>8回</td> <td>18回</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>伝え合う活動時には、Response のマークが設定され、反応し合うことを位置付けている。(例:6年 P.83)</li> <li>ページ下には、単語等の発音のコツが記載されている。</li> </ul> <p>■読むこと(R)、書くこと(W)に関する分量 単元:6年 将来の夢 話すこと(やりとり) P.94</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発表のモデル提示</td> <td>4文</td> <td></td> </tr> <tr> <td>なりたい職業と理由</td> <td></td> <td>4文</td> </tr> </tbody> </table> <p>■構成・配列上の特徴 ※年間の流れと単元末の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各レッスンの最初のページには、単元のゴールと各単元時間の役割を明記している。</li> <li>2~4単元ごとに Review(復習)が位置付けられており、英文を読んだり、クイズに答えたりして、学んだことを振り返ったり広げたりすることができる。</li> </ul> <p>■知識・技能 (例:6年 P.85)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手への反応や、思いやる言葉を多く取り入れ、Response のコーナーを30か所設け、相手意識を高めている。</li> </ul>		L	S(I)	S(P)	R	W	5年	37回	17回	10回	7回	18回	6年	36回	11回	16回	8回	18回		R	W	発表のモデル提示	4文		なりたい職業と理由		4文
	L	S(I)	S(P)	R	W																																																			
5年	29回	21回	6回	4回	4回																																																			
6年	20回	17回	7回	9回	9回																																																			
	R	W																																																						
夢、理由、したいこと、質問	10文																																																							
夢、理由、したいこと		3文																																																						
	L	S(I)	S(P)	R	W																																																			
5年	37回	17回	10回	7回	18回																																																			
6年	36回	11回	16回	8回	18回																																																			
	R	W																																																						
発表のモデル提示	4文																																																							
なりたい職業と理由		4文																																																						
<p>1-(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他教科との関連について、また前学年(外国語活動)との接続</li> </ul>	<p>■他教科・前学年との接続</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>他教科</th> <th>前年度との接続単元等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>算数、社会、家庭、道徳</td> <td>導入単元「Let's Start Together.」において、前学年の学習内容を取扱っている。</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>社会、体育、国語、道徳、理科</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■学習到達目標(CAN-DO リスト)の設定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>観点</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・単元ごとに目標設定</td> </tr> </tbody> </table>		他教科	前年度との接続単元等	5年	算数、社会、家庭、道徳	導入単元「Let's Start Together.」において、前学年の学習内容を取扱っている。	6年	社会、体育、国語、道徳、理科		観点	内容		・単元ごとに目標設定	<p>■他教科・前学年との接続</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>他教科</th> <th>前年度との接続単元等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>社会、家庭、国語、図工</td> <td>Let's Start 単元を準備し、前学年で触れた学習内容を振り返ることができるようにしている。</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>体育、特活、国語、社会、理科、図工</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■学習到達目標(CAN-DO リスト)の設定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>観点</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・4技能5領域別 ・単元ごとに目標を設定</td> </tr> </tbody> </table>		他教科	前年度との接続単元等	5年	社会、家庭、国語、図工	Let's Start 単元を準備し、前学年で触れた学習内容を振り返ることができるようにしている。	6年	体育、特活、国語、社会、理科、図工		観点	内容		・4技能5領域別 ・単元ごとに目標を設定																												
	他教科	前年度との接続単元等																																																						
5年	算数、社会、家庭、道徳	導入単元「Let's Start Together.」において、前学年の学習内容を取扱っている。																																																						
6年	社会、体育、国語、道徳、理科																																																							
観点	内容																																																							
	・単元ごとに目標設定																																																							
	他教科	前年度との接続単元等																																																						
5年	社会、家庭、国語、図工	Let's Start 単元を準備し、前学年で触れた学習内容を振り返ることができるようにしている。																																																						
6年	体育、特活、国語、社会、理科、図工																																																							
観点	内容																																																							
	・4技能5領域別 ・単元ごとに目標を設定																																																							
<p>1-(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語学習における主体的な学びの観点からの授業改善</li> </ul>	<p>■主体的な学び (例:P.12-P.13)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国から来た転校生とクラスメートという状況が理解しやすいように、登場人物の名前が示されている。また、相手の出身が想像しやすいように、吹き出しに自由の女神が描かれている。</li> </ul>	<p>■主体的な学び (例:6年 P.18-P.19)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>留学生交流会という場面で、初対面であるという状況が明確になっている。また、見通しが持てるように、単元でできるようになることと短時間でやるべきことが示されている。</li> </ul>																																																						
<p>2-(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本と世界の国々への関心を持たせる学習内容</li> </ul>	<p>■日本・世界を扱う単元</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本を扱う単元数</th> <th>世界の国々を扱う単元数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>1(例)都道府県</td> <td>1(例)世界の時差</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>2(例)日本の文化</td> <td>1(例)国旗、旅行案内</td> </tr> </tbody> </table>		日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数	5年	1(例)都道府県	1(例)世界の時差	6年	2(例)日本の文化	1(例)国旗、旅行案内	<p>■日本・世界を扱う単元</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本を扱う単元数</th> <th>世界の国々を扱う単元数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>1(例)ユニバーサルデザイン</td> <td>4(例)世界の祭り、休日</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>3(例)有名人、日本の行事</td> <td>3(例)世界の友達</td> </tr> </tbody> </table>		日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数	5年	1(例)ユニバーサルデザイン	4(例)世界の祭り、休日	6年	3(例)有名人、日本の行事	3(例)世界の友達																																				
	日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数																																																						
5年	1(例)都道府県	1(例)世界の時差																																																						
6年	2(例)日本の文化	1(例)国旗、旅行案内																																																						
	日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数																																																						
5年	1(例)ユニバーサルデザイン	4(例)世界の祭り、休日																																																						
6年	3(例)有名人、日本の行事	3(例)世界の友達																																																						
<p>2-(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>効果的に英語学習を進めるためのICTの活用</li> </ul>	<p>■二次元コード数及び提供されるデータの種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>数</th> <th>データの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>1個</td> <td>HP &lt;音声(51) 動画(18)&gt;</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>1個</td> <td>HP &lt;音声(60) 動画(17)&gt;</td> </tr> </tbody> </table>		数	データの種類	5年	1個	HP <音声(51) 動画(18)>	6年	1個	HP <音声(60) 動画(17)>	<p>■二次元コード数及び提供されるデータの種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>数</th> <th>データの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>57個</td> <td>音声(71) 動画(117) その他(21)</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>58個</td> <td>音声(70) 動画(91) その他(39)</td> </tr> </tbody> </table>		数	データの種類	5年	57個	音声(71) 動画(117) その他(21)	6年	58個	音声(70) 動画(91) その他(39)																																				
	数	データの種類																																																						
5年	1個	HP <音声(51) 動画(18)>																																																						
6年	1個	HP <音声(60) 動画(17)>																																																						
	数	データの種類																																																						
5年	57個	音声(71) 動画(117) その他(21)																																																						
6年	58個	音声(70) 動画(91) その他(39)																																																						
<p>2-(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発展的な学習への取り組み</li> </ul>	<p>■発展的な学習 (例:6年 P.105)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>辞書の使い方(6年)として自分の思いや考えを表現するために参照することができるページを設定している。(はってんマーク)</li> </ul>	<p>■発展的な学習 (例:6年 P.69)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の多様性に気付き、見方・考え方を広げる Review 単元などを設定している。また、CLIL(内容言語統合型学習)を軸に、他教科で学んだ題材を扱っている。</li> </ul>																																																						
<p>3-(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の厚み、重量</li> </ul>	<p>■判型、重み、厚み、総ページ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>AB</td> <td>338g</td> <td>5mm</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>AB</td> <td>338g</td> <td>5mm</td> <td>146</td> </tr> </tbody> </table>		判型	重さ	厚み	総ページ	5年	AB	338g	5mm	146	6年	AB	338g	5mm	146	<p>■判型、重み、厚み、総ページ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>AB</td> <td>360g</td> <td>7mm</td> <td>161</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>AB</td> <td>367g</td> <td>7mm</td> <td>163</td> </tr> </tbody> </table>		判型	重さ	厚み	総ページ	5年	AB	360g	7mm	161	6年	AB	367g	7mm	163																								
	判型	重さ	厚み	総ページ																																																				
5年	AB	338g	5mm	146																																																				
6年	AB	338g	5mm	146																																																				
	判型	重さ	厚み	総ページ																																																				
5年	AB	360g	7mm	161																																																				
6年	AB	367g	7mm	163																																																				
<p>3-(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>書く時のアルファベットに近いフォントを使用</li> <li>文字を読みやすい位置で改行</li> <li>コミュニケーションカードにミシン目</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリジナルの書体やUD書体を使用</li> <li>軽くて裏写りしにくく、鉛筆で書き込みやすい質感の紙を使用</li> </ul>																																																						
<p>3-(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童が英語を学ぶ際に活用できる資料</li> </ul>	<p>■資料の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>5</td> <td>卒業文集のようになる My Book、教科書の内容に即したワークシート、和英辞典の使い方</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		資料数	主な内容	5年	5	卒業文集のようになる My Book、教科書の内容に即したワークシート、和英辞典の使い方	6年	5		<p>■資料の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>18</td> <td>マーカーで書いて消せるアルファベット練習シート、すごろく、振り返りや評価で使えるシール</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>18</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		資料数	主な内容	5年	18	マーカーで書いて消せるアルファベット練習シート、すごろく、振り返りや評価で使えるシール	6年	18																																					
	資料数	主な内容																																																						
5年	5	卒業文集のようになる My Book、教科書の内容に即したワークシート、和英辞典の使い方																																																						
6年	5																																																							
	資料数	主な内容																																																						
5年	18	マーカーで書いて消せるアルファベット練習シート、すごろく、振り返りや評価で使えるシール																																																						
6年	18																																																							

種目【英語】(4/4)

調査の方法	6 1 啓林館																												
<p>1 - (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4 技能 5 領域の育成につながる言語活動</li> <li>「読むこと」「書くこと」の学習</li> <li>指導事項の構成・配列上の特徴</li> </ul> <p>※記号の説明 L→聞くこと S(I)→話す(やり取り) S(P)→話す(発表) R→読むこと W→書くこと</p>	<p>■言語活動の設定数</p> <table border="1" data-bbox="349 290 1039 400"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 年</td> <td>75 回</td> <td>11 回</td> <td>24 回</td> <td>15 回</td> <td>14 回</td> </tr> <tr> <td>6 年</td> <td>66 回</td> <td>9 回</td> <td>24 回</td> <td>23 回</td> <td>29 回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(上記以外で、jingle や chant における L や S(S) は、合せて 5 年 39 回、6 年 27 回である。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>chant は英文で、英語らしいリズムを強調している。</li> </ul> <p>■読むこと(R)、書くこと(W)に関する分量 単元：6 年 将来の夢・職業 話すこと (発表) P.74</p> <table border="1" data-bbox="349 559 1039 642"> <tbody> <tr> <td>R</td> <td>写真の様子を表す文</td> <td>9 文</td> </tr> <tr> <td>W</td> <td>職業名、将来の夢</td> <td>3 文、6 単語</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>R では、掲示やパンフレットから情報検索する。</li> </ul> <p>■構成・配列上の特徴 ※年間の流れと単元末の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前学年の活動や学習からつながる単元から始まり、メインの Unit で学習し、Review で学期末のまとめを行う。</li> <li>年間 3 回設定されている Review では、復習問題と活用問題に取り組む。場面や状況を考えて答える問題には「思」(思考マーク)が付けてある。</li> </ul> <p>■知識・技能 (例：6 年 P.32-P.33)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>jingle や chant を通して、何度も聞いたり発話したりするなど、音声からのインプットを多く取り入れている。</li> </ul>						L	S(I)	S(P)	R	W	5 年	75 回	11 回	24 回	15 回	14 回	6 年	66 回	9 回	24 回	23 回	29 回	R	写真の様子を表す文	9 文	W	職業名、将来の夢	3 文、6 単語
	L	S(I)	S(P)	R	W																								
5 年	75 回	11 回	24 回	15 回	14 回																								
6 年	66 回	9 回	24 回	23 回	29 回																								
R	写真の様子を表す文	9 文																											
W	職業名、将来の夢	3 文、6 単語																											
<p>1 - (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他教科との関連について、また前学年(外国語活動)との接続</li> </ul>	<p>■他教科・前学年との接続</p> <table border="1" data-bbox="349 1045 1039 1292"> <thead> <tr> <th></th> <th>他教科</th> <th>前年度との接続単元等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 年</td> <td>国語、社会、算数、理科、家庭科</td> <td>Pre Unit を設け、3、4 年生とのつながりを示している。</td> </tr> <tr> <td>6 年</td> <td>国語、社会、算数、理科、特別活動</td> <td>Pre Unit を設け、5 年とのつながりを示している。</td> </tr> </tbody> </table> <p>■学習到達目標 (CAN-DO リスト) の設定</p> <table border="1" data-bbox="349 1319 1039 1361"> <tbody> <tr> <td>観点</td> <td>・4 技能 5 領域別</td> </tr> </tbody> </table>						他教科	前年度との接続単元等	5 年	国語、社会、算数、理科、家庭科	Pre Unit を設け、3、4 年生とのつながりを示している。	6 年	国語、社会、算数、理科、特別活動	Pre Unit を設け、5 年とのつながりを示している。	観点	・4 技能 5 領域別													
	他教科	前年度との接続単元等																											
5 年	国語、社会、算数、理科、家庭科	Pre Unit を設け、3、4 年生とのつながりを示している。																											
6 年	国語、社会、算数、理科、特別活動	Pre Unit を設け、5 年とのつながりを示している。																											
観点	・4 技能 5 領域別																												
<p>1 - (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語学習における主体的な学びの視点からの授業改善</li> </ul>	<p>■主体的な学び (例：6 年 P.10-P.11)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国への関心を持つように、世界地図を示している。また、何を会話の内容にするのかをイメージしやすいように、話題として、スポーツ、料理、漫画、行事などを示している。</li> </ul>																												
<p>2 - (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本と世界の国々への関心を持たせる学習内容</li> </ul>	<p>■日本・世界を扱う単元</p> <table border="1" data-bbox="349 1539 1039 1654"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本を扱う単元数</th> <th>世界の国々を扱う単元数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 年</td> <td>1 (例)行事</td> <td>4 (例)授業、マナー、看板</td> </tr> <tr> <td>6 年</td> <td>3 (例)日本紹介</td> <td>1 (例)自己紹介</td> </tr> </tbody> </table>						日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数	5 年	1 (例)行事	4 (例)授業、マナー、看板	6 年	3 (例)日本紹介	1 (例)自己紹介															
	日本を扱う単元数	世界の国々を扱う単元数																											
5 年	1 (例)行事	4 (例)授業、マナー、看板																											
6 年	3 (例)日本紹介	1 (例)自己紹介																											
<p>2 - (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>効果的に英語学習を進めるための ICT の活用</li> </ul>	<p>■二次元コード数及び提供されるデータの種類</p> <table border="1" data-bbox="349 1704 1039 1832"> <thead> <tr> <th></th> <th>数</th> <th>データの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 年</td> <td>48 個</td> <td>音声 (42) その他 (6:目次、筆順)</td> </tr> <tr> <td>6 年</td> <td>44 個</td> <td>音声 (43) その他 (1:目次)</td> </tr> </tbody> </table>						数	データの種類	5 年	48 個	音声 (42) その他 (6:目次、筆順)	6 年	44 個	音声 (43) その他 (1:目次)															
	数	データの種類																											
5 年	48 個	音声 (42) その他 (6:目次、筆順)																											
6 年	44 個	音声 (43) その他 (1:目次)																											
<p>2 - (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発展的な学習への取り組み</li> </ul>	<p>■発展的な学習 (例：6 年 P.95)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学期末の Review に challenge 問題を設定している。言語活動が展開できるように、掲示板やポスター、グラフ等の情報を掲載している。(5・6 年)</li> </ul>																												
<p>3 - (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の厚み、重量</li> </ul>	<p>■判型、重み、厚み、総ページ</p> <table border="1" data-bbox="349 2025 1039 2143"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 年</td> <td>AB</td> <td>305g</td> <td>6mm</td> <td>138</td> </tr> <tr> <td>6 年</td> <td>AB</td> <td>305g</td> <td>6mm</td> <td>138</td> </tr> </tbody> </table>						判型	重さ	厚み	総ページ	5 年	AB	305g	6mm	138	6 年	AB	305g	6mm	138									
	判型	重さ	厚み	総ページ																									
5 年	AB	305g	6mm	138																									
6 年	AB	305g	6mm	138																									
<p>3 - (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「メディア・ユニバーサル・デザイン協会」による検証がされている。</li> <li>四線は 5 : 6 : 5 の比率となっている。</li> <li>コミュニケーションカードにミシン目</li> </ul>																												
<p>3 - (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童が英語を学ぶ際に活用できる資料</li> </ul>	<p>■資料の数</p> <table border="1" data-bbox="349 2354 1039 2464"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 年</td> <td>6</td> <td rowspan="2">単語、絵カード、短文</td> </tr> <tr> <td>6 年</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>						資料数	主な内容	5 年	6	単語、絵カード、短文	6 年	6																
	資料数	主な内容																											
5 年	6	単語、絵カード、短文																											
6 年	6																												